

SITA 社導入事例

廃棄物管理の専門業者である SITA 社は、VASCO の DIGIPASS GO 3 と VACMAN Middleware の組み合わせにより Citrix に対するリモートアクセスを保護

あらゆる場所で、人はほとんど無意識のうちに廃棄物を出しています。経済活動や産業活動によって廃棄物が出されるだけでなく、私たちの日常生活やレジャー活動からも廃棄物が出ます。世界の廃棄物の量は毎年劇的に増加し、環境に負担をかけています。SITA での廃棄物管理は単にゴミの収集だけに留まりません。同社は、分別、廃棄物処理の最適化およびリサイクルにより、廃棄物を積極的に削減しています。SITA Netherlands/ Flanders (SIT International の一部) に雇用されるスタッフは、フランダースやオランダの各地の事業所間を頻繁に移動するため、社内ネットワークおよびその情報を保護するためのセキュアなリモートアクセスソリューションを必要としていました。

環境をすべての中心に

SITA は、廃棄物の処理および管理の専門業者です。同社は、公共部門、商工業および地元政府のために、環境責任のある革新的で継続的なソリューションを提供し、顧客の環境負荷の軽減を実現しています。

その使命に則り、SITA は自社のネットワークを保護し、従業員が自宅や海外からリモートで仕事ができるようにするソリューションを探していました。

SITA は、DIGIPASS トークンによる認証と VACMAN Middleware を組み合わせて使用し、自社の Citrix ネットワークへのリモートアクセスを保護しています。リモートユーザは、DIGIPASS GO 3 が生成したワンタイムパスワードによってネットワークにログオンします。サーバがパスワードを承認すると、ユーザが Citrix Metaframe 環境へ認証されます。それにより、自宅または海外にいるユーザにも、オフィスにいるのと同じデスクトップやアプリケーションが見えるようになります。

SITA Netherlands & Flanders の ICT インフラ担当マネージャ、Bart Decuyper 氏は次のように語っています。「従業員に自宅やあらゆる場所から仕事を行う機会を提供することにより、事業所間の出張が大幅に削減されました。したがってリモートアクセスは、時間とお金の節約だけでなく、環境的にも優れたソリューションだと言えます。さらに、場所や時間を選ばずにネットワークにアクセスできるため、出張中に必要な書類を印刷し、持ち歩く必要性も抑えられます」

VASCO の DIGIPASS が低コストで望ましい継続性を提供

SITA はすでに、SITA Flanders でリモートアクセスソリューションを展開していました。しかし、SITA Flanders が SITA Netherlands と統合された際、それまでの Citrix ソリューションがオランダでは統合することができなかったため、既存のファイルサーバを Windows Metaframe に移行させる必要がありました。

SITA は、ファイルサーバと認証デバイスの Windows 環境への移行を行うソリューションを考案するために IT サプライヤである All IT Services 社に相談しました。All IT Services は、VASCO を推奨しました。その理由は、VASCO が、SITA が既存のファイルサーバを全体の IT インフラを解体することなく Windows Metaframe へ移行できるようにする強力な認証ソリューションを提供しているからです。

Bart Decuyper 氏は次のように語っています。「認証ソリューションを選択する際、SITA には 2 つの重要な基準がありました。1 つは、総所有コストであり、もう 1 つは継続性です。私たちにすでにセキュアなリモートアクセスソリューションを利用していた為、ソリューションをゼロから構築することは避けたいと考えました。VASCO は、この両方の基準で最有力の候補となりました。したがって、採用決定は簡単でした」既存のファイルサーバを Windows 環境へ移行するために、SITA は IT 部門がファイルサーバと DIGIPASS ユーザのデータをそれ以上面倒な作業を要せずに転送できるようにする追加のソフトウェアを購入しました。



DIGIPASS ユーザの急増

当初の SITA の計画では、会社のネットワークへのログオンのための DIGIPASS GO 3 を配布するのは 50 名程度になるだろうと考えていました。しかし、そのソリューションの使いやすさと柔軟性により、人気が高まり、今では、700 名を超える従業員が DIGIPASS GO 3 を所有しています。

Bart Decuyper 氏は次のように語っています。「DIGIPASS の数の増加によって発生した問題はありません。ソリューションには拡張性に優れているため、私たちは少量の DIGIPASS を再発注することができるほか、必要になった時はいつでも、IT インフラを変更することなく、追加のライセンスを購入することができます」



SITAは、カスタマイズをしない標準のDIGIPASS GO 3を採用しているため、VASCOの在庫から直接発注することができます。「納入は迅速に処理されます」とBart Decuyper氏は語ります。それにより、同社は、必要な時に少量の認証デバイスを再発注することができます。

DIGIPASSデバイスの利用は、急速に普及しました。このソリューションがあれば、自宅や別のオフィスでも時間を選ばずに作業を進めることができるため、SITAの従業員はこれを非常に好意的に受け止めています。

Bart Decuyper氏は次のように語っています。「誰もが、これは柔軟性に富んだ優れたアプリケーションだと考えています。特に、DIGIPASS GO 3は、どこにでも持っていける小さな携帯型のデバイスだという点が、普及の理由です」DIGIPASS GO 3はネックストラップやキーチェーンにつけて運ぶこともできるデザインであり、非常に携帯性に優れた認証デバイスとなっています。



目的

SITAは国際企業であるため、上級管理職や営業スタッフが頻繁に出張します。SITAは、情報漏洩を防止するため、自社ネットワークに対して完全にセキュアな従業員のリモートアクセスを必要としていました。

課題

SITAは、高度なセキュリティを提供する使いやすいソリューションを必要としていました。既存のセキュリティインフラをWindowsメインフレーム上で動作するリモートアクセスソリューションに移行する必要がありました。

ソリューション

VASCOのDIGIPASS GO 3をCitrixと組み合わせることが、SITAが求めるセキュリティソリューションであると証明されました。既存のITインフラの移行はスムーズに実行され、認証されたユーザだけにセキュアなリモートアクセスが保証されるようになりました。

SITA社(Société Industrielle de Transports Automobiles) Netherlands & Flanders/ Brusselsについて

SITA Netherlands/ Flandersは、リサイクルおよび廃棄物管理企業であり、この分野ではペネルクスで最も重要な企業の1つとなっています。同社は、商業および工業の両分野、ならびに行政部門において、毎年約390万トンの廃棄物を回収しています。SITAのサービスには、リサイクル、業務用廃棄物および一般家庭の廃棄物処理、道路清掃、下水管の検査および洗浄、ならびに最終処理が含まれています。SITA Netherlands/ Flandersの従業員数は3,600名を超え、2006年の年間売上は6億3,000万ユーロでした。

Suez Environnement社について

SUEZ社の一事業であるSUEZ Environnementは、環境を保護する機器類やサービス、ならびに生活必需品を提供しています。その活動には、飲料水の生産と流通、排水の回収と処理、ならびに廃棄物処理とリサイクルが含まれています。水および廃棄物のサイクルにおける経験に裏付けられたSUEZ Environnementには、地元の当局および企業の要件に対して持続可能なソリューションを提供する幅広いノウハウがあります。従業員数は世界全体で62,000名であり、2007年の収益は120億ユーロでした。

All IT Services社について

All IT Servicesは、ベルギーのサービスおよび技術プロバイダであり、厳選されたパートナーシップに基づいた、すぐに業務に使えるソリューションを提供しています。

VASCOについて

VASCOは強力な認証や電子署名のソリューションおよびサービスのナンバーワンサプライヤです。VASCOは、1,200以上の国際金融機関をはじめ、世界110カ国以上の8,000を越す企業や組織で利用されている、インターネット上の安全を守る、世界のリーディングソフトウェアカンパニーです。VASCOのソリューションは、金融、エンタープライズセキュリティ、電子商取引、電子政府で活用されています。

お問い合わせ先